



た ま し ょ う

こ
玉小っ子玉村小学校 学校だより
平成29年度 第27号
平成29年10月30日発行

🎵 1年遠足 桐生が岡動物園、遊園地 24日 🎵

■1年生の遠足。桐生が岡動物園と遊園地に行ってきました。低学年の遠足の定番ですね。ホームページにもアップされていましたが、グループで動物園を見回ったり、遊園地の遊具を乗ったりと、みんなで協力して楽しんでいたようです。遊園地は玉小だけで貸し切り状態だったとか。曇り空でちょっと寒かったと聞きましたが、子ども達は元気に過ごしていました。ライオンの赤ちゃんも見られたようです。



4年遠足 榛名山⇒自然史博物館、製糸場へ 25日

■朝からあいにくの小雨。榛名登山から自然史博物館へ変更。子ども達の楽しく学んでいる様子を紹介します。自然史博物館は家庭で行った経験がある子もいたようですが、遠足としてみんなで行くことは十分楽しめたかと。また、富岡製糸場は群馬の養蚕の歴史の大事な史跡です。ちょっと難しかったと思いますが、4年生なりに得たことはたくさんあったかと。



■■ 体育集会 持久力を高める練習 25日 ■■



■体育集会も冬バージョンに移行。はじめに冬の体育の際の格好の確認。まず、半袖・ハーフパンツの上に着る体育着（一般的にジャージ上下）のこと。スウェットタイプではなく、パーカーのようなフードのないもの。ロングスパッツやタイツなども体育の時には下には身に付けません。さらに、ネックウォーマーも体育の時には身に付けません。ご家庭でもご確認ください。その後、玉小体操をして、低中高と分かれてそれぞれのコースを確かめながら走りました。12月には持久走大会もありますね。みんな頑張って練習しましょう。

♪♪ 音楽集会⑤「歌よ ありがとう」 27日 ♪♪



★11月24日の学校公開日に行われる「玉小音楽祭」にむけて、全員合唱する曲の「歌よありがとう」の練習をしました。何に注意するかというと歌の「やま」。低学年の子達の中から即声が上がりましたね。単調になりがちな合唱ですが、「やま」を意識して歌うことで、盛り上がりやメリハリが出て、歌の表情が豊かになります。最後の声を伸ばすところも、指揮者の手の動きに合わせて、しっかりと歌う練習もしました。練習していくうちにどんどんよくなるのが分かりました。音楽祭当日が楽しみですね。



■ ■ 来年度新入児の就学時健康診断 27日 ■ ■

■10月には玉村町内の全ての小学校で就学時健康診断を実施しています。来年春に入学予定の年長児を対象に、内科、耳鼻科、眼科、歯科の検診と視力聴力の検査、知能検査をし、保護者を対象に子育てに関わる講話も。最後に事後指導をして終了。27日の午後に6年生にお手伝いをしてもらって実施しました。年長児達が班に分かれて検診場所を回りました。さすが6年生、小さな子達の面倒を見ながらしっかりと仕事をこなしてくれましたね。6年生の皆さんどうもありがとう。



◆◆◆ 群馬県小学校陸上教室記録会 28日 ◆◆◆

◆玉小は、トラック種目に、川端仁子さん(50mH女子)、長野日向人くん(男子1000m)、関根菜々美さん(女子800m)、折茂将悟くん(6年男子100m)、内山波音くん(5年100m)達が出場、フィールド種目には、有賀康貴くん、吉村紳哉くん(ソフトボール投げ男子)、木内もえかさん(走り高跳び女子)、塚越穂美さん、村田愛莉さん(走り幅跳び女子)、町田香心さん(ソフトボール投げ女子)達が出場。総勢11名の子達が、参加しました。県となると凄い選手がいて圧倒されたかな?みんな精一杯自分の力を出してくれました。



出場した子達の勇姿です。

こうちょうのひとりごと



■24日の夕方に、齊田の田村さんより連絡が入り、「用水路に資材のパイプや土管が入ってる」と言うことで、確かめに行きました。子ども達のいたずらとは思えませんが、「子ども達にもよくない事として啓発します。」とお伝えして戻りました。帰り道の通学路には、田んぼや用水の他に、色々な興味を引くような物がたくさんありますが、「やってはいけない事」として、ご家庭や地域でも、子ども達に教えていただければ嬉しい限りです。もちろん学校も「社会の規範」として教えていきます。学校と家庭と地域とで子育てをしっかりとしていきたいですね。

■文化センターで開催された芸術展の様子をちょこっと見に行ってきました。小中学生の絵画や書道の作品が所狭しと展示されていましたね。もちろん玉小の子達の立派な作品も。皆さん、見に行きましたか?2月には子ども芸術展も開催されますよ。



■町の秋季消防点検が29日に中央小学校で行われました。毎年参列していますが、全ての消防団が集まり、訓練の成果を確認する場です。あいにくの雨で体育館で行われました。地元の人たちの力で町の安全を守り、火災から守っていることは凄いことです。お父さんやお母さんが、消防団や婦人防火クラブに所属している家庭もあるかと思ひます。大事な役目を担っている素晴らしい姿を町の子ども達にももっと知ってもらいたいですね。

